

情報公開文書

研究課題名：ウェブ予約フォームから見る学生相談の利用行動

1. 研究の対象

- 2018年度から2023年度にかけて、キャンパスライフ支援室を利用した者
- 上記期間における支援室の運営記録
- 上記期間における支援室の予約フォームから収集した情報

2. 研究期間

2024年12月～2026年3月

3. 研究目的

コロナ禍によるキャンパス内への入構禁止によって、対面で学生相談窓口を利用することができない期間が発生しました。その期間に大学の各所でオンライン化が進み、キャンパスライフ支援室でもオンラインのみでも相談を受け付けられるように体制を整備しました。その一環であるオンライン予約フォームがどのように利用されていたのか検討することが、本研究の目的です。主に予約フォームからご連絡いただいた日時（タイムスタンプ）を分析することで、予約に伴う心理的ハードルを下げ方策の策定につなげます。

なお、本研究で使用したデータを元に統計的・学術的に分析した結果は、学術雑誌への投稿を行う予定です。その際、個人が特定されるようなデータの使用は一切致しません。

4. 研究方法

2018年4月から2024年3月までにキャンパスライフ支援室を利用した方の基礎情報（学部生か院生か、初めての利用か以前利用したことがある方か、自発的な利用か誰かから勧められたか）および初回受付方法（対面、電話、メール、予約フォーム）を分析対象とします。また、予約フォームで得られた情報のうち、タイムスタンプを分析対象とします。相談内容は分析に使用しません。

コロナ禍前後でどのような予約受付方法が取られやすかったのか、予約フォームが利用されやすい時間帯や曜日はあるのかを多変量解析から明らかにします。

また、予約フォームの導入に至る経緯やフォームの修正履歴を確認するため、支援室の運営記録を参照します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

【情報】

- a) 利用者の基礎情報（「新規・継続」「初回受付方法（来室・電話・メール・フォーム）」「自発・紹介」「学部生・大学院生」）
- b) 予約フォームのタイムスタンプ

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて研究対象者本人もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 理学部キャンパスライフ支援室

電話：022-795-6706

E-mail：sci-campuslife[at]grp.tohoku.ac.jp ※[at]→@に変換してください

研究責任者：東北大学大学院理学研究科キャンパスライフ支援室 岩淵将士

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」をご覧ください。

※注意事項：以下に該当する場合にはお応えできないことがあります（人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)）

①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

個人情報の開示等を希望される方は「8. お問い合わせ先」にご連絡ください。

2025年1月20日作成 (第1版)

※注意事項 : 以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>)

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合

以上